

2018年6月24日

公益財団法人日本バスケットボール協会
平成30年度臨時理事会 報告

日時:2018(平成30)年6月24日(日) 15:00～15:30

会場:品川プリンスホテル

【報告内容】

1. 役職の決定および代表理事・業務執行理事の選任について
2. 専門委員会、大会実施委員会の委員長選任について
3. 新任名誉役員について
4. JBA アンバサダーの推薦について

以上

1. 役職の決定および代表理事・業務執行理事の選任について

本日開催されたJBA 定時評議員会において決定した次期役員(理事・監事)について、理事の互選にて、以下のとおり役職および代表理事、業務執行理事を選任した。

代表理事	会長	三屋 裕子	(59)	㈱サイファ顧問
	副会長	兒玉 幸長	(69)	京都府 BA 会長
業務執行理事	副会長	西井 歳晴	(65)	WJBL 専務理事
	副会長	大河 正明	(60)	B.LEAGUE チェアマン
	専務理事	田中 道博	(60)	JBA 事務総長
理事	都道府県協会 代表理事	門川 浩人	(63)	愛知県バスケットボール協会専務理事
		日越 延利	(62)	沖縄県バスケットボール協会専務理事
		大野 健男	(61)	千葉県バスケットボール協会専務理事
		藤原 修	(51)	岩手県バスケットボール協会専務理事
	バスケットボール 専門職理事	宇田川 貴生	(56)	JBA 審判委員長(予定)
		吉田 長寿	(48)	JBA 競技会委員長(予定)
		東野 智弥	(47)	JBA 技術委員長
		守屋 志保	(44)	江戸川大学准教授、 江戸川大学女子バスケットボール部監督
	男子トップリーグ 選出理事	浜武 恭生	(42)	㈱フェニックス代表取締役社長
		葦原 一正	(40)	B.LEAGUE 理事/事務局長 ほか
	外部有識者	山本 一郎	(61)	JX 不動産㈱代表取締役社長
		境田 正樹	(54)	弁護士、東京大学理事
		間野 義之	(54)	早稲田大学スポーツ科学学術院教授
監事	外部有識者	中森 真紀子	(54)	公認会計士・税理士
		須永 功	(51)	税理士

※年齢・所属は2018年6月24日現在

2. 専門委員会、大会実施委員会の委員長選任について

2018年6月24日をもって任期満了となる専門委員会および大会実施委員会について、次期委員長を下記のとおり決定した。

委員会	委員長	備考	新/留/再	
専門委員会	財務委員会	田中 道博	JBA 理事	新任
	法務委員会	岸郁 子	弁護士	留任
	競技会委員会	吉田 長寿	JBA 理事	新任
	規律委員会	庄司 義明	前 JBA 理事	新任
	審判委員会	宇田川 貴生	JBA 理事	新任
	技術委員会	東野 智弥	JBA 理事	留任
	スポーツ医科学委員会	森 淳	医学博士	新任
	施設・用具委員会	井上 雅史	JBA 次長	留任
	3x3 委員会	田中 道博	JBA 理事	新任
大会実施委員会	国体実施委員会	庄司 義明	前 JBA 理事	新任
	天皇杯・皇后杯実施委員会	門川 浩人	JBA 理事	新任
	ウインターカップ実施委員会	大野 健男	JBA 理事	新任
	ジュニアオールスター実施委員会	藤原 修	JBA 理事	新任
	全国ミニ実施委員会	吉田 長寿	JBA 理事	新任

3. 新任名誉役員について

名誉役員規程に則り、以下の2名について当協会役員としての永年の活動を称え、名誉役員として承認する。

○新任名誉役員

	役職	氏名(敬称略)	年齢	備考
1	参与	庄司 義明	64	2015/6/28 参与就任、2016/6/26 理事就任
2	参与	原田 裕花 (※)	50	2015/6/28 参与就任、2016/6/26 理事就任

【再任者の任期の考え方(終期)】

最新の就任(2018年6月)を始期と考えて、4年後の2022/6/24まで

※原田氏は現名誉役員規程の条件を満たさないが(理事1期2年(2016~2018)+旧体制時の特任理事1期2年(2009~2011))、参与就任の経歴に基き、特例対応とするもの

4. JBA アンバサダーの推薦について

バスケットボールの価値向上、普及および認知度向上を目的とし、大神雄子氏を JBA アンバサダー（第一号）として、任命する。

【大神雄子氏略歴】

- ・ 1982 年 10 月 17 日生 (35 歳)、山形県山形市出身
- ・ 8 歳からバスケットボールを始める。うめばちミニバス、山形第一中学を経て、1998 年 4 月に名古屋短大付属高校 (現・桜花学園高校) に進学。2 年次の 1999 年でインターハイ、国体、ウインターカップの三冠を達成し、高校 3 年間で 7 度の全国タイトルを獲得
- ・ 2001 年ジャパンエナジー JOMO サンフラワーズ (現 JX-ENEOS) に加入。2012-13 シーズン終了後に退団するまで 9 度の Wリーグ優勝、7 度の全日本総合バスケットボール選手権大会優勝に貢献
- ・ 2004 年アテネオリンピックに日本代表としては最年少の 21 歳で出場
- ・ 2007 年日本国内女子選手として初となるプロ契約を締結、シーズン終了後には、フェニックス・マーキュリー (前年の WNBA 王者) とキャンプ参加契約を結ぶ。2008 年 5 月開幕ロスター入りし、2 人目の日本人 WNBA プレイヤーとなる (23 試合出場、総得点 56 点を記録)
- ・ 2013 年 9 月中国女子バスケットボールリーグの山西興瑞に翌年 2 月までの期限付きで移籍
- ・ 2015 年トヨタ自動車アンテロープスに加入、2017-2018 シーズンをもって引退。
- ・ 2018 年 6 月トヨタ自動車アンテロープス Development コーチ就任

以上